

韭 工 ニュース

県立韭崎工業高等学校
第148号

総務部
2016.07.14

オープンキャンパス開催
関東レスリング大会個人優勝
交通事故違反「0」3ヶ月運動
高校生溶接競技会・高校野球開幕

オープンキャンパスが開催される

6月19日(日)、オープンキャンパスが開催されました。中学生292名・保護者199名・教員10名、合計501名と昨年度より多くの参加者がありました。本校の6学科を回り、各科の特徴やカリキュラム・資格取得等の説明と施設・設備の見学を行いました。(右の写真の情報技術科では、情報技術科で学習する内容や取得できる資格、卒業後の進路についてパソコン画面を見ながら説明しました。また、下の写真の電子機械科では、実習で使用しているフライス盤や旋盤について説明しました。)



中学生・保護者はメモを取りながら興味深く聞き入っていました。今回のオープンキャンパスで本校の理解が深まり、参加した中学生の進路選択の参考になれば幸いです。今後も7/16と8/6の2回、2学科の体験入学及び保護者対象の学校説明会を計画しています。工業高校に興味・関心のある中学関係者の多数の参加をお待ちしています。

関東レスリング大会で優勝

6月の4日・5日に平成28年度第62回関東高等学校レスリング大会が、小瀬スポーツ公園武道館で開催されました。韭崎工業高校からフリースタイルに5名、グレコローマンスタイルに7名の選手が山梨県代表として出場しました。2日間の激戦を制し、グレコ50kg級の稲葉海人君とフリー66kg級の安楽龍馬君が優勝しました。稲葉君は、2回戦、茨城県鹿島学園高校、3回戦、東京都大森学園高校、4回戦、群馬県立館林高校の選手にいずれも第1ピリオドテクニカルフォールで勝ち、安楽君は、2回戦、農林高校、3回戦、群馬県立館林高校、4回戦、千葉県柏日体高校、5回戦、埼玉県埼玉栄高校の選手に全試合無失点と完璧な試合内容で勝利しました。



グレコ55kg級の清水翔斗君と60kg級の矢部和希君は決勝戦で敗れ惜しくも2位、96kg級の古川裕貴君は3位という結果でした。また、今年は広島県で行われる夏の全国高校総合体育大会レスリング大会に、学校対抗戦と個人対抗戦5階級に本校から出場します。全国でも関東に続く好成绩を目指したいと思います。

交通事故違反「0」3ヶ月運動開催

今年も7月1日(金)から9月30日(金)まで、高校生の交通事故・違反「0」3ヶ月運動が実施されています。この運動は、高校生の交通事故や交通違反の防止を目的に、交通安全意識の高揚を図るとともに交通規則の遵守を徹底し、期間中の無事故・無違反を目指すものです。



本校では、6月22日（水）に韮崎警察署交通課長の一杉公介氏をお招きし、交通安全宣言集会を行ったほか、交通安全標語コンクール、交通安全ポスターコンクール、交通安全署名、登校時交通指導、チャレンジ123への参加など、様々な活動を行っています。

高校生溶接競技会で5連覇&県内初の女子高校生優勝

6月4日（土）に第8回山梨県高校生溶接競技会が山梨職業能力開発促進センターで行われ、本校から2年生5名が出場しました。この大会は被覆アーク溶接という溶接方法で行われる大会で、外観検査、内部検査（X線検査）、作業内容の丁寧さなどが総合的に審査されます。5名の生徒は昨年12月から練習を始め、毎日朝早くから放課後遅くまで練習に取り組み、先生から厳しい指導を受けながらも、自己の人間力、技術力等、



社会で通用する総合的な技術者としての力を身につけるために頑張りました。結果は、2年3組中嶋彩さん(高根中出身)が優勝、2年3組松本通和君(白根巨摩中出身)が準優勝、2年6組上野友輔君(富竹中出身)が3位、2年5組中山龍君(韮崎西中出身)が6位となり、山梨県大会で5連覇を達成することができました。女子高生の優勝は県内初、そして1位から3位までの上位独占は4年連続という快挙を成し遂げました。上位2名は、来年4月に行われる第8回関東甲信越高校生溶接コンクールへの出場権を手にしたので、今年4月の同コンクールで優勝を果たせなかった先輩達の悔しさも背負い頑張ってもらいたいと思います。「技術の前に良き人間の形成が必要であること、心技体の調和の大切さ」を改めて感じる事ができた大会となりました。ご声援ありがとうございました。



高校野球開幕

第98回全国高等学校野球選手権山梨大会が、7月10日（日）山日YBS球場で開幕し、本校野球部も力強く行進を行いました。さらに今年は主将の伊藤光希君（竜王中出身）が全選手を代表して選手宣誓



を行うという大役を立派に果たしました。「どんなに苦しくても諦めず、常に前を向き、野球ができる喜びを感じながら、そして未来の高校球児の憧れとなれるよう全身全霊を込めてプレーします」という誓いの言葉は、多くの感動を集めました。初戦は7月15日(金)、山日YBS球場でシード校の山梨学院高校と対戦します。本年度は例年になく若いチームで1年生が5名もベンチ入りしています。若い力でシード校を撃破してくれることと思います。



URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>

e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp